

ドキュメント管理システム

Ridoc Smart Navigator V2

RICOH
imagine. change.

知を管理する。知を共有する。

HTML5版

平成27年度改正
電子帳簿保存法
【国税関係書類】
対応！

社内の知を一元管理し、スムーズな情報共有を実現。 ビジネスの効率を高めるドキュメント管理システム。 それが、Ridoc Smart Navigator V2です。

日々の業務の中で大量に発生する電子や紙のドキュメント。

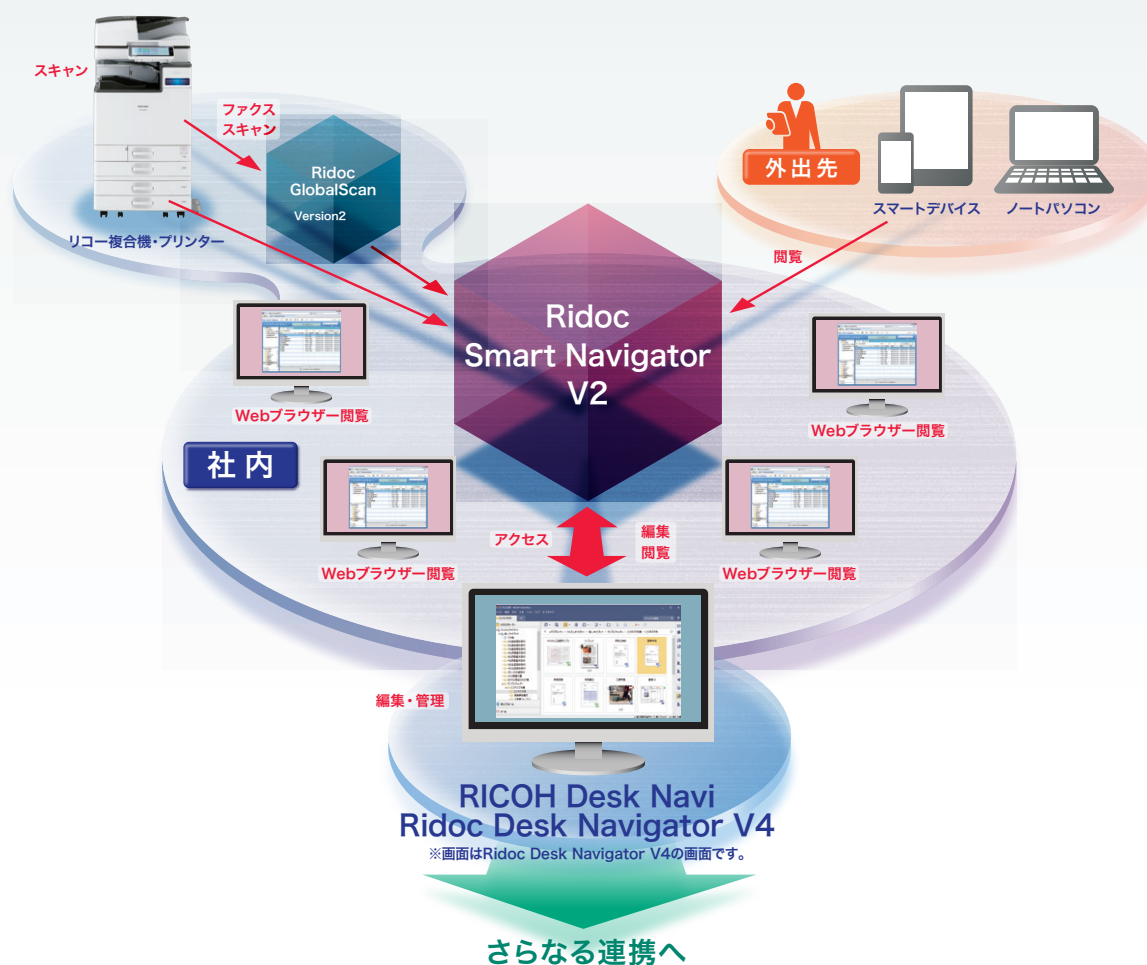
それらを安全かつ効率的に一元管理することは、今やビジネスの成長に直結する経営課題と言えます。

Ridoc Smart Navigator V2は、複合機や他のアプリケーションと連携し、

ドキュメントの電子化から、管理、検索、活用、共有まで、ビジネス文書や帳票の流れを改善するドキュメント管理システム。

社内の知を効率よく蓄積し、価値ある情報のスムーズな社内共有を実現します。

ビジネスの価値を高める、ひとつ上の情報管理を。Ridoc Smart Navigator V2が可能にします。



Ridoc Smart Navigator V2 の特長

1 文書管理システムのスタンダード

文書の版管理機能、登録文書の全文検索、文書アーカイブ機能などワークグループ向け文書管理システムとして必要な機能を網羅した使いやすいシステムです。

2 ふたつのユーザーインターフェース

文書の閲覧や登録に特化したWebブラウザでの利用。複合機をはじめとするリコーの多様なシステムと連携して文書をハンドリングできる「専用ソフトウェア (RICOH Desk Navi/Ridoc Desk Navigator V4)」での利用。二つの操作環境から選べます。

3 改正電子帳簿保存法【国税関係書類】に対応

電子文書の真正性確保を実現する「タイムスタンプ機能」、社内外監査や税務調査時に必要となる「一括検証ツール」を標準搭載しているため、改正電子帳簿保存法の国税関係書類への対応が可能です。

Ridoc Smart Navigator V2が、 ドキュメント管理に関する様々な課題を解決します。

Solution.1 | ドキュメントの保管



課題

- 増え続ける紙文書。保管場所や作業人員を確保するために悩む。
- 紙のままでは文書の劣化、紛失、破損などの不安がある。



解決

- 『Ridoc Smart Navigator V2』は、文書管理専用のサーバー環境を構築するためのソフトウェアです。より少ないスペースで電子化された文書を共有する仕組みを構築できます。
- 電子なら劣化、紛失、破損もありませんし、バックアップも簡単にとれます。 ※動作環境は、最終ページ(カタログ裏面)をご覧ください。

Solution.2 | ドキュメントの電子化



課題

- 紙文書を、ただ電子化してフォルダーに保管するだけでは、文書を有効活用できない。
- まだまだ社内に残る紙文書を手間暇かけずに電子化したい。
- 改正電子帳簿保存法・国税関係書類のスキャナー保存に対応したい。



解決

- 書類ごとに適切な「文書タイプ」に則った書誌情報を設定でき、多角的な検索が行えます。
- 事前に設定を行なうことでMicrosoft®Office文書などを登録した際に自動的に全文検索用のデータを生成することができますので、手間をかけずに検索可能な電子文書の生成と登録が可能です。
- タイムスタンプ機能と一括検証ツールは、国税関係書類のスキャナー保存を実現したいお客様のご要望に対応が可能です。

Solution.3 | 情報共有・版管理



課題

- 離れた場所にある複数のオフィスで同じ文書を利用して効率よく仕事を進めたい。
- 必要な時に必要な文書をスピーディーに探して新しい仕事に活用したい。



解決

- 本社と遠隔地の支社や工場とで最新版の文書を共有するシステムが、ブラウザベースの操作画面で利用できます。
- 日本語環境での高速全文検索で、目的の文書へスピーディーにアクセス可能です。

Solution.4 | セキュリティー



課題

- サーバーで文書を共有するのはいいが、機密情報へのアクセスは制限したい。
- 保管している図面データをメールで送信したいが、誤送信した際の情報漏えいが心配。



解決

- 『Ridoc Smart Navigator V2』なら文書のアクセス権をフォルダー単位で設定可能です。
- 保管文書のURLリンクをメールする機能を装備。実ファイルを外部に持ち出さずに社外のメンバーと文書の共有が図れ、情報漏えいのリスクを低減します。

Solution.5 | グローバルビジネス対応



課題

- 国際社会のなかでビジネスを行なう場合、常にアカウントビリティ(説明責任)が求められる。
- e-ディスカバリー法*などに適正な対応をとるために、過去のあらゆる文書を一元管理したい。

* 民事訴訟の当事者に、内部の電子データ開示を求める米国の制度。データを提示できない場合、制裁を受ける。



解決

- サーバーシステムで、体系的な文書管理を実現することで、社内外へのアカウントビリティへの対応を支援します。
- 膨大な保管文書を年度別のフォルダーで書き出してアーカイブデータとして保管可能。必要に応じて速やかに利用できます。

User Interface

用途に合わせて使い分けできる、
二種類のインターフェイス(Webブラウザ/専用アプリケーション)をご用意しました。

「ドキュメントの画像編集が不要でクライアントに特別なアプリのインストールを行ないたくないお客様へ」

Webブラウザ『Ridoc Smart Navigator V2』

ブラウザを利用して操作が可能

Google Chrome™、Microsoft Edge®を利用して文書の閲覧・登録等の操作が可能です。

機能で情報の周知が容易に

アカウントにメールアドレスを登録しておくことで、共有したい文書のURLリンクをメールに添付して周知できます。



ホーム画面やツールバーのカスタマイズが可能

文書登録やメール通知など、よく使う機能のボタン配列をユーザーごとにカスタマイズできます。



特殊なアクセス権

基本権限を組み合わせた特殊なアクセス権の設定が可能です。

User Interface

「使い慣れた専用ソフトウェアの操作環境で、文書のハンドリングを行ないたいお客様へ」

専用ソフトウェア『RICOH Desk Navi』

● 連携機器・システム表示ツリー

RICOH Desk Naviと連携している機器・システムをすべて表示。カラー表示で文書の保管先を分かりやすく表示します。

● 複合機

複合機のアイコンを開くと複合機のドキュメントボックス内の文書を表示することができます。

● 文書作成アプリアイコン

表示されている文書の作成アプリケーションを表示します。

● クリップ

様々なドキュメントをバインドしている状態であることを表示します。

● おしごとフロー

複数の業務処理を事前に登録し、ボタンひとつでまとめて実行することができる機能です。

● 付せん

ドキュメントのページごとに付せんをつけて目的のドキュメントやセクションを探し易くすることができます。

The screenshot displays the RICOH Desk Navi interface. On the left is a file tree with folders like 'かんたんキヤベネット', 'PC文書', and '文書管理サーバ'. The main area shows a grid of document thumbnails with titles such as 'ユーザーマニュアル', '初期設定マニュアル', and '商品発送のお知らせ'. A calendar view is visible at the bottom right, showing dates from 2021年6月. Red dashed boxes and arrows highlight specific features: the file tree, a document thumbnail, a 'クリップ' icon, a '付せん' icon, and the calendar view.

● 文書管理サーバー

Ridoc Samrt Navigatorがツリー上に表示されます。

● サムネール表示エリア

保存されているドキュメントをサムネールで表示します。

カレンダービューで、直感的な検索が可能

文書の登録日・更新日に沿ったサムネールの表示で記憶をたどりながら検索できる「カレンダービュー」など、ビジュアルな検索機能を装備。必要な文書はアプリケーションを起動することなく表示が可能。表示されている文書に対して、編集*が行なえます。

* 追加、差し替え、移動、結合、分割、回転などの編集が可能。

Input

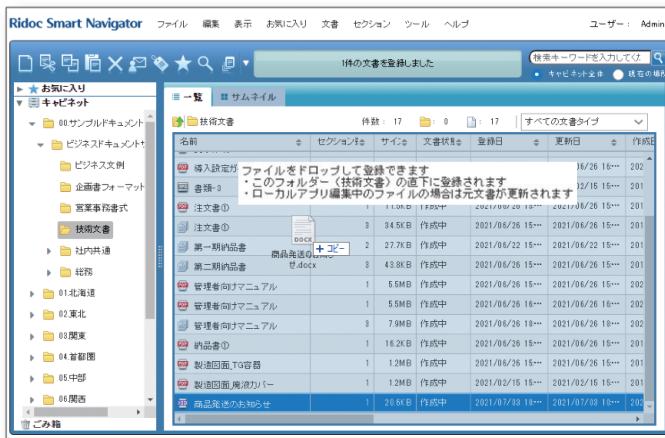
カンタン＆多彩な方法で情報のインプットが可能。

マウス操作中心で直感的に扱えるから、はじめての方でもすぐに操作に慣れます。

ドラッグ&ドロップで登録可能

Webブラウザ専用アプリケーション

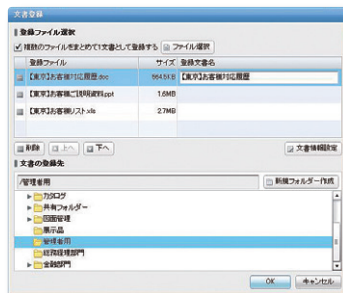
使い慣れたクライアントアプリケーションの操作感覚で、ドラッグ&ドロップによる文書登録が可能です。



文書登録ボタンで簡単操作

Webブラウザ専用アプリケーション

文書登録ボタンの押下による文書登録も可能です。登録ファイルの選択画面も、操作性の簡易化を実現。複数のファイルをまとめて1文書として登録することもできます。

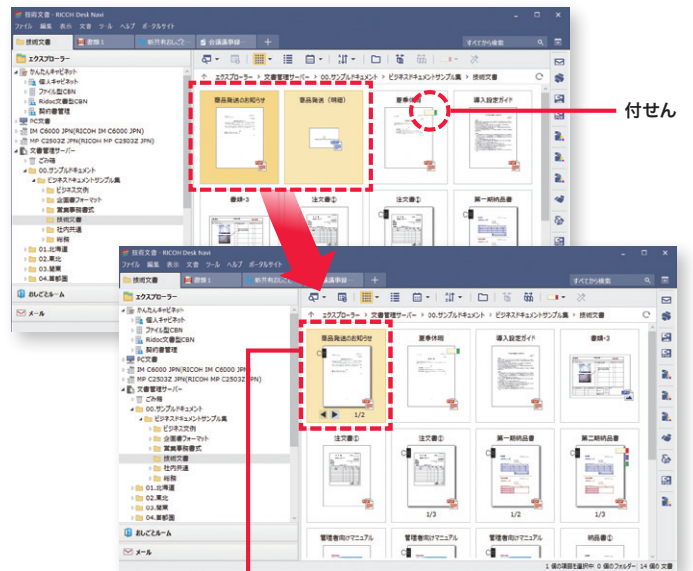


バインドして

1文書として管理可能

Webブラウザ専用アプリケーション

スキャニング文書、ファクスデータ、アプリケーションデータなどの様々なファイル形式のデータを、紙を扱うようにクリップで留めたり、ばらしたりできます。また、文書には付せんをつけて見やすくすることもできます。



専用ソフトウェアとの連携でこんなことも

通知プログラム・Auto Document リンクで ファクス受信、新着文書の監視が可能

RICOH Desk Naviに付属している通知プログラムやRidoc Desk Navigator V4に付属しているAuto Document リンクの機能を使えば複合機*でのファクス受信や複合機からスキャンされた文書のWindows®フォルダーへの書き込みを監視し、パソコンの画面上にポップアップで通知することができます。複合機を通じて電子化された文書を電子データのままスムーズに扱うことが可能です。

また、通知プログラムではRICOH Desk Naviに搭載されているおしごとルームの更新やメールの着信も監視することができます。

* 対応機種は、販売担当者にご確認ください。



Ridoc GlobalScan Version2*1連携

Webブラウザ専用アプリケーション

ファクスデータやスキャンデータの自動登録を実現

● フォルダー自動作成

Ridoc GlobalScan Version2でルール付けた通りに、文書登録時にフォルダーを自動作成することができます。

● 書誌情報の設定

オペレーションパネルでの操作やバーコードで登録した*2書誌情報を、そのまま登録することができます。

*1 Ridoc GlobalScan Version2は別売りです。 *2 バーコードプラグイン(別売)が必要です。

Input

受信したファクス等を一時保存し、 自動振り分けできる「受信トレイ機能」

専用アプリケーション

複合機で受信したファクスはRidoc GlobalScan Version2等の配信機能によりRidoc Smart Navigator V2の受信トレイに一次格納されます。Ridoc Smart Navigator V2では、ファクスの送信元から送られてくるTSI情報等により、取引先別に文書を一時格納したり、担当者別に文書を振り分け配信したりすることが可能です。

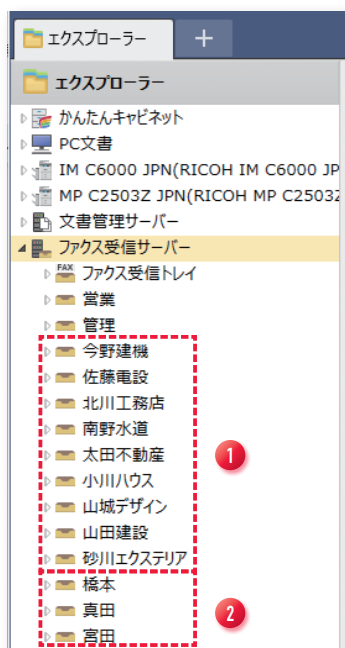
また、複合機のメモリ転送機能で、共有フォルダーへファクスを配信し、Ridoc Smart Navigator V2の付属ソフト「エージェントツール」で格納されたファクスを受信トレイに引き取ることが可能です。



※表示されている会社名は架空のものです。

• フレキシブルな設定方法

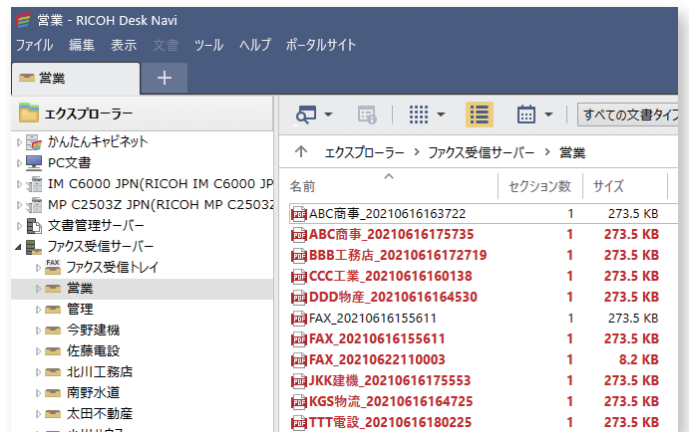
Ridoc Smart Navigator V2で設定する受信トレイは、①取引先別に設定できる他、②管理者が内容を確認した上で配信先を判断し、適当な個人に配信するために担当者別に設定することもできます。また、設定した個人をグルーピング(部・課単位など)して、一度の操作で複数の人に文書を配信する設定も可能です。



※表示されている会社名は架空のものです。

• 受信ファクスの未読・既読管理が可能

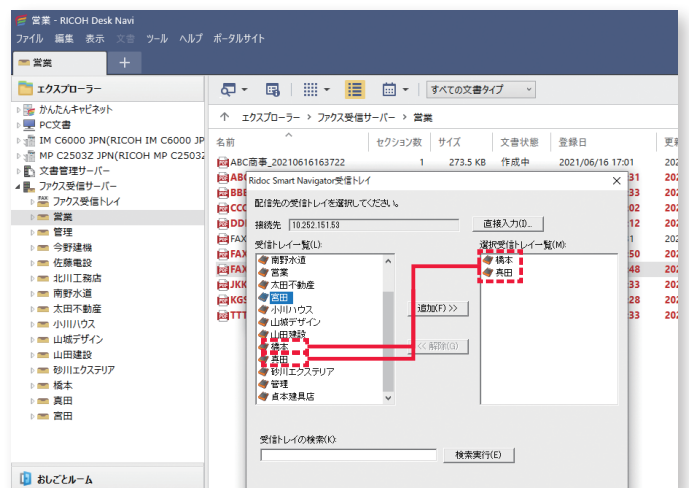
担当者別に振り分けられた文書は、パソコン画面のポップアップ表示により各担当者に通知されます。RICOH Desk Naviの画面では、閲覧済の文書は黒く表示され、未読文書は赤で表示されるので、処理状況が一目で判別可能です。



※表示されている会社名は架空のものです。

• 再配信機能で効率良く情報伝達

誰に届いたか分からないファクスは、一時的にファクス受信トレイ(自動配信不可能なファクスの一次受けトレイ)に格納されます。管理者やマネージャーの方が文書の内容を確認した上で廃棄したい場合や、必要に応じて誰かに伝達したい場合はRICOH Desk Naviの画面上から複数の相手に再配信することができます。



※表示されている会社名は架空のものです。

Search

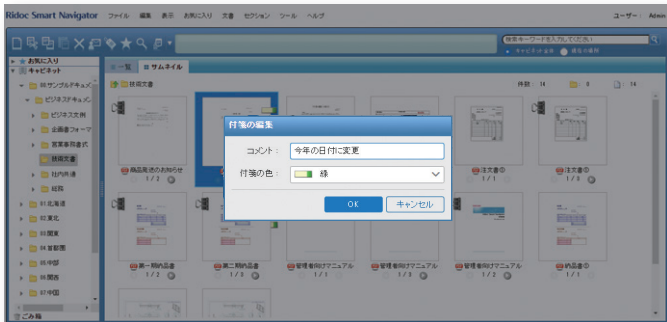
必要とするドキュメントを直感的に探し出せる。
ビジュアルを重視した検索画面表示が特長です。

サムネール表示による 直観的な検索が可能

Webブラウザ
専用アプリケーション

登録文書の縮小イメージ画像を表示する「サムネール一覧機能」により、ビジュアルで直観的な検索を可能にしています。サムネールには「付せん」を付けたりバインドされた文書には「クリップ」マークを表示する機能があり、文書の状態(仕掛かり中の文書など)をより直感的に把握することができます。

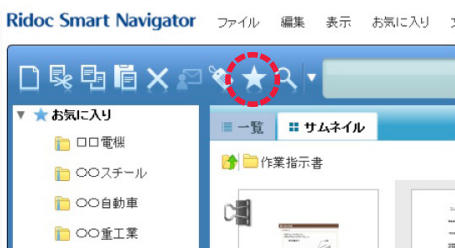
〈Web ブラウザー画面〉



ユーザーごとの設定を記憶する お気に入り機能

Webブラウザ

特定の文書・フォルダー・検索条件を、ユーザー個々で登録できます。例えば、ユーザーが自分の仕事で使いやすいように、頻繁に使用する見積書や顧客のフォルダーを記憶させることが可能。また、フォルダーに記憶された“過去3日以内”など範囲を決めた日付検索が行なえます。そして、これらの文書やフォルダー、検索条件などお気に入りの設定操作は★ボタンをワンクリックするだけで登録が可能。ユーザーは“いつもの場所”“いつもの検索条件”を速やかに表示して効率的に仕事を進められます。もちろん、便利なお気に入りはユーザー間で共有することが可能です。



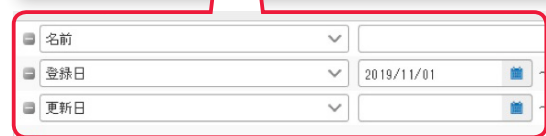
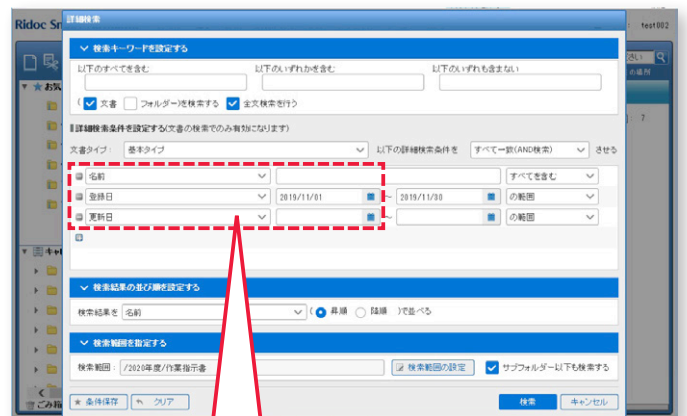
文書タイプの活用で検索性を向上

Webブラウザ

登録する文書に「文書タイプ」を設定することで、文書ごとに適切なキーワードを入力し登録、検索することができます。

例えば、

「議事録」=議事録番号/開催日/主催者/担当者/会議テーマ/出席者
「見積書」=日付/見積番号/お客様名/件名/担当者/お客様番号
という項目からなる<文書タイプ>を設定し、文書登録時にこれらのキーワードを入力。後から議事録や見積書という文書の種類にあったキーワードですみやかに検索ができます。さらに、<文書タイプ>ごとにソート順を保存する機能、詳細検索において前回の検索条件を表示する機能を装備。より効率よく目的の文書を検索できるようになりました。



高速な日本語全文検索

Webブラウザ
専用アプリケーション

リコー独自のデータベースによる高速で精度の高い全文検索機能が利用可能。必要な情報を必要に応じて速やかに手に入れて、効率よくドキュメントを作成することができます。

View & Edit

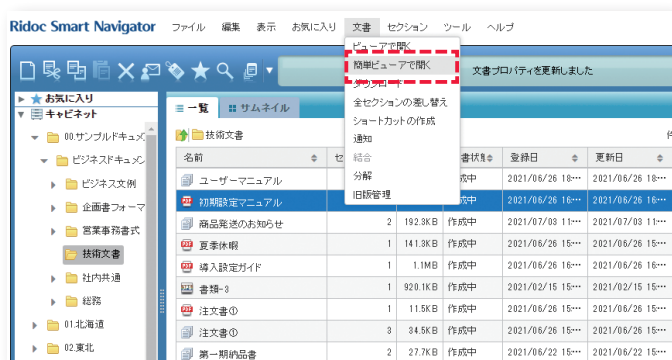
軽快な操作感でドキュメントを閲覧・編集。
業務のスピードアップを実現します。

簡単ビューアで目的の文書を 気軽に閲覧

Webブラウザ
専用アプリケーション

検索結果一覧画面から目的の文書を探す際に便利な機能です。簡単ビューアにより、見やすい大きさの画面で文書を表示。文書の先頭ページやセクションの先頭ページを、ボタンで軽快にめくりながら、必要な文書をスピーディーに手に入れることができます。

簡単ビューアの起動画面



編集前と編集後の文書を どちらも管理可能

Webブラウザ
専用アプリケーション

登録してある文書を編集する際に、版を管理することができます。キャビネット内の文書をローカルアプリ編集で編集し、文書を修正後アップロードして更新する際に、更新方法を選択することで版管理ができます。改訂版としてきちんと版を管理したいときなどに大変便利な機能です。

PDFでもアプリケーションでも 閲覧・編集が容易に

Webブラウザ

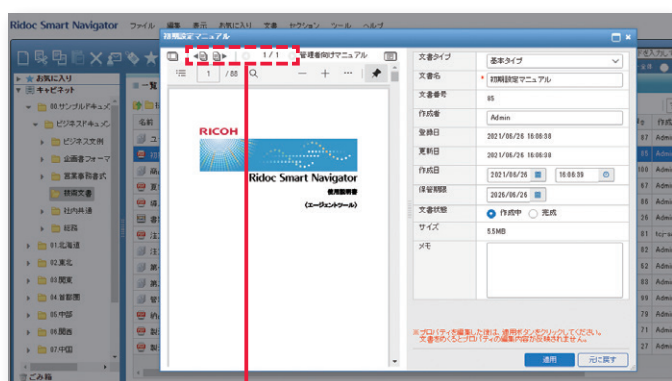
例えばMicrosoft®Office Wordで作った文書を閲覧したいとき、該当するアプリケーションがなくてもビューアで閲覧することが可能です。



意識することなく自動でPDF作成

Ridoc Smart Navigator V2はSKYCOM社のSkyPDF®を標準搭載。ファイルを登録すると、自動でPDFデータを作成し内部データベースに保管します。

簡単ビューアのウィンドウオープン



「セクションめくり」の動き
左の右△ボタンを押すと「次セクション」の
先頭ページを表示(1/2→2/2)

Output / Link

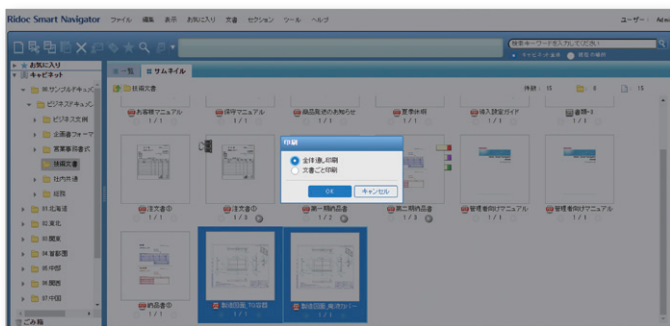
ドキュメントの印刷も、情報共有も、
効率よくスムーズに実行できます。

図面などの複数文書を 効率よく一括印刷

Webブラウザ

専用アプリケーション

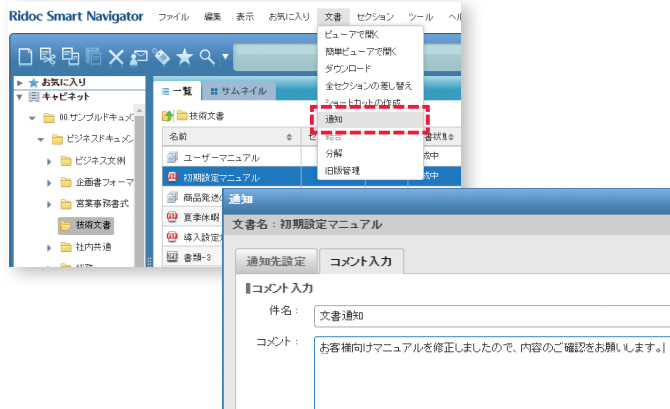
印刷したい複数の文書を選択し、一括印刷が可能。個々の文書を開く必要がありません。例えば、文書情報やファイル名で検索し、表示された複数文書を一括印刷できます。製造業や建設業で複数の図面などを印刷する業務の効率化を実現します。



情報共有が容易な メール文書通知機能

Webブラウザ

メール通知ボタンを押すだけで、共有したい文書のURLリンクをメールに添付して、一斉に周知できます。宛先の指定はもちろん、メール本文やタイトル、送信先などもその都度自由に設定することが可能です。また、アクセス権が設定されているため、万一誤送信しても情報の漏えいを抑止します。



文書内の複数セクションを選んで 一括印刷

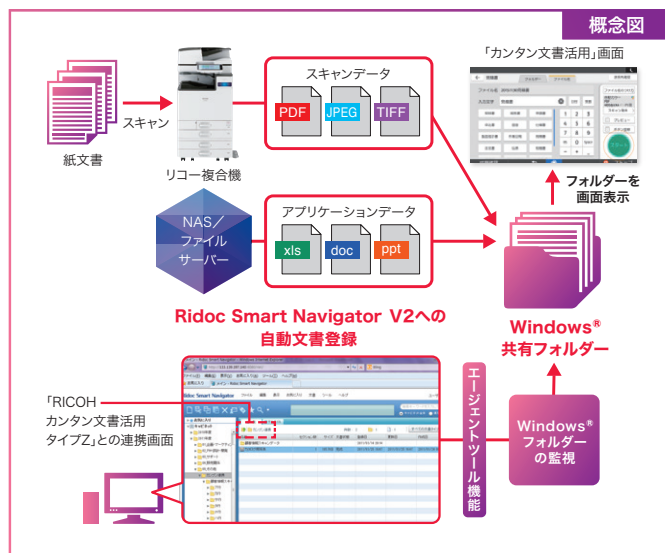
Webブラウザ

一文書内の複数のセクションを選択して、効率よく一括印刷が可能。セクションの選択は、サムネールで内容を確認しながら行なえるので便利です。会議配布用資料の一括印刷などが効率よく行なえます。



特定のフォルダーを監視して、 文書の自動取り込みが可能に

『RICOH カンタン文書活用 タイプZ』で電子化された文書やNAS/ファイルサーバーの保管データなどを効率的に自動登録できます。データには書誌事項を付けて登録できるため、文書の一元管理・活用を促進します。また、『Ridoc Smart Navigator V2』のエージェントツールを活用することで特定のフォルダーを監視して、監視先のフォルダーに文書が書き込まれた際に『Ridoc Smart Navigator V2』に自動登録することができます。



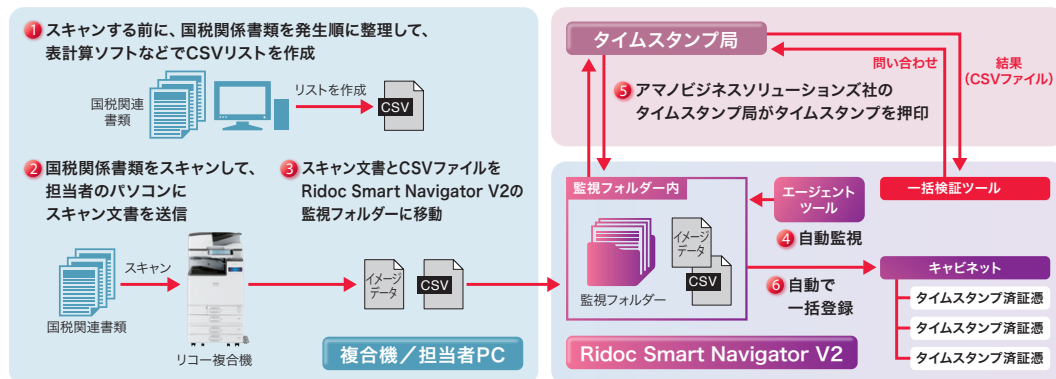
Management

ドキュメントのステータス管理や自動取込み、長期保管もサポートします。

電子帳簿保存法対応

エージェントツールとタイムスタンプサービスを組み合わせることでスキャンした書類に自動的に書誌情報とタイムスタンプを付与することが可能になります。

●タイムスタンプが押印され、Ridoc Smart Navigator V2のキャビネットに一括登録されるまでの流れ



一括検証ツールでデータを検証

Webブラウザ

社内監査や税務調査時に、取引文書の取引先と取引期間などを指定して改ざんがないか一括検証を行うことができます。検証結果はCSVの形で表示されます。「Success」と「error」で検証結果が出力されます。



A	B	C	D
1	取引年月日	タイムスタンプ時刻	ファイル名
2	2015/7/23	2015/07/29 13:24:29 +09.00	001.pdf
3	2015/7/23	2015/07/29 13:24:37 +09.00	002.pdf

アーカイブ機能で効率的な文書保管をサポート

Webブラウザ

膨大な保管文書を、フォルダー単位もしくはキャビネット単位でアーカイブが可能です。例えば、年度別のフォルダーで文書管理している場合、年度が変わるタイミングで過去のフォルダーを全て書き出してアーカイブすれば、検索頻度の高い文書だけを『Ridoc Smart Navigator V2』で管理できますので、システムのパフォーマンス維持に役立ちます。

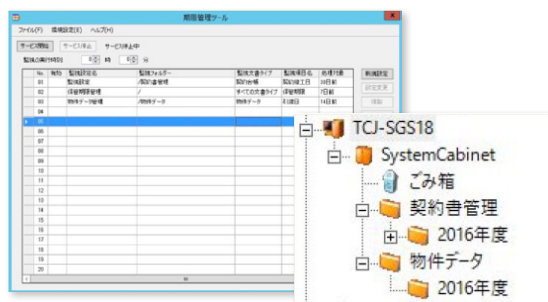
※アーカイブされた文書はアクセス権や一部の書誌情報は無くなります。

期限管理ツールで文書の鮮度を監視

Webブラウザ

登録された電子文書を保管期限などの日付型属性を検索条件に監視し検索条件にマッチした場合にはメールで通知することができます。

期限管理ツールメイン画面

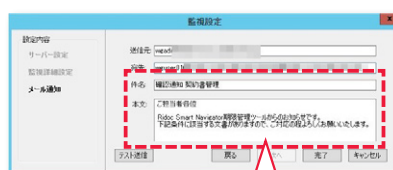


監視設定画面① 監視(検索条件設定)



どのフォルダーの文書をどんな条件で監視してアラーム(メール)を出すか設定します。

監視設定画面② 通知先/通知メール文面設定



件名: 確認通知 契約書管理

本文: ご担当者各位
Ridoc Smart Navigator期限管理ツールからのお知らせです。
下記条件に該当する文書がありますので、ご対応の程よろしくお願いたします。

Ridoc Smart Navigator V2 の主な仕様

【機能概要 (Web ブラウザー利用時)】

登録	ファイル選択、ドラッグ&ドロップ、複数ファイル1文書登録、html読み込み、フォルダー監視登録	
ブラウジング	サムネール一覧、詳細表示	
登録	アプリケーションデータ *.txt/.doc/.docx/.docm/.rtf/.ppt/.pptx/.xls/.csv/.xlsx/.xlsm/.vsd/PDF	
データ	BMP/TIFF マルチページ対応/TIFF Class F マルチページ対応/JPEG/PNG	
認証方式	Windows® 認証 (ネイティブ)、リコー独自認証	
検索	簡易検索	文書プロパティの文字列型項目の値 (文書名も含む)、全文検索データ内の文字列、付せん先に設定されたコメントの文字列
	詳細検索	検索キーワード: のすべてを含む/のいずれかを含む/のいずれも含まない/文書/フォルダーを検索する/全文検索を行う
		詳細検索条件: 文書タイプ、項目間条件(AND/OR)、項目、付せんの有無/色/コメント 検索結果: 昇順/降順 検索範囲: キャビネット/フォルダー/サブフォルダー 条件保存条件選択: 文字列型 (すべてを含む/いずれかを含む/いずれも含まない/いずれかで始まる/いずれかで終わる/どれかである/どれでもない/値がない)、数値型 (一の範囲/値がない)、日付型 (一の範囲/値がない/過去3日以内/過去1週間以内/過去1ヶ月以内)、サイズ (指定した数値の範囲/サイズの条件を選択)、文書状態 (文書状態、完成/閲覧状態)
表示	Web ブラウザーでのビュー表示、アプリケーションでの表示	
文書操作	文書情報の設定と確認/更新/旧版の管理/整理/移動/複製/削除/文書ショートカットの作成/通知/URL コピー/文書一覧のCSV書き出し/全文検索データの参照/編集/サブデータの作成/削除/不要文書のアーカイブ/複数文書一括印刷/複数セクション一括印刷	
アクセス権	設定箇所	キャビネット/フォルダー/文書
	設定内容	【フォルダーのアクセス権】 プロパティ参照/プロパティ更新/サブフォルダー作成/文書作成/フォルダー削除/アクセス権変更/所有権変更 【文書のアクセス権】 プロパティ参照/読み取り/更新/文書印刷/アクセス権変更/アクセス権一括変更ツールによる変更/所有権変更
変換	PDF 変換	

【キャビネット仕様】

※キャビネット全体の全文検索データの容量を7GB以下にする必要があります。詳細は別途販売担当者にご確認ください。

管理體系	キャビネット (自動作成) — フォルダー — 文書、ゴミ箱
キャビネット数/システム	1つ (インストール時に自動的に1つ作成されます。追加はできません。)
フォルダー数/キャビネット	10,000 以内推奨
フォルダー数/フォルダー	1,000 以内推奨
文書数/キャビネット	1,500,000 以内 (32bit OS)、3,000,000 以内 (64bit OS)
セクション数/キャビネット	1,500,000 以内 (32bit OS)、3,000,000 以内 (64bit OS)
文書数/フォルダー	5,000 以内
セクション数/フォルダー	30,000 以内
セクション数/文書	200 以内
同時接続数	100 名以内推奨
同時操作数	25 名以内推奨
文書タイトル (固定項目)	文書ID: 編集不可、文書番号: 編集不可、文書名: 編集可 (1~120 文字)、版: 編集可 (版上げ時に任意の数値)、登録日: 編集不可、更新日: 編集不可、作成日: 編集可、最終アクセス日: 編集不可、作成者: 編集可 (0~100 文字)、保管期限: 編集可、文書状態: 編集可 (作成中/完了)、申請者: 編集不可、承認者: 編集不可、次の審査/承認者: 編集不可、閲覧状態: 編集不可、回復ルート: 編集不可、配布先: 編集不可、メモ: 編集可 (0~1,000 文字)、セクション数: 編集不可、サイズ: 編集不可、文書タイプ: 編集可 (予め作成されている項目)、場所: 編集不可
	文書タイトル *2 (ユーザー設定項目)


【セクション・文書の制限】

データ容量/1セクション	10MB 以下を推奨。 ※0バイトのセクション/100MB を超えるセクションは登録出来ません。
全文検索データ容量/1セクション	10MB 以下。 ※10MB を超える場合は全文検索データが登録されません。
セクション数/1文書	200 セクション以下
データ容量/1文書	2GB (実データ以外にサブデータの容量を含みます)

【エージェントツール仕様】

機能	Windows® フォルダーの監視登録、フォルダー構成同期、メール通知
監視フォルダー	第一階層 20個まで サブフォルダー 6階層まで ※1フォルダーにつき、1,000フォルダーまで
属性情報ファイル	CSV、XML なし
CSVファイルからの文書登録方式	シングル、マルチ、バンドル

【価格表】



ドキュメント管理システム

Ridoc Smart Navigator V2

リドック スマート ナビゲーター ヴイ2

標準価格 350,000円 (消費税込)

※本体インストールメディアに1サーバーライセンスを含む。

※Ridoc Smart Navigator V2のクライアントアクセスライセンスは、購入したライセンスの数と同数のRidoc Desk Navigator V4の利用権が含まれます。

1クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	32,400円 (消費税込)
5クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	152,000円 (消費税込)
10クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	203,000円 (消費税込)
50クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	355,000円 (消費税込)
100クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	610,000円 (消費税込)
500クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	2,300,000円 (消費税込)
1000クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	3,600,000円 (消費税込)
アップグレードパッケージ 標準価格 140,000円 (消費税込)	
アップグレード 1クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	19,400円 (消費税込)
アップグレード 5クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	91,000円 (消費税込)
アップグレード 10クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	122,000円 (消費税込)
アップグレード 50クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	215,000円 (消費税込)
アップグレード 100クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	370,000円 (消費税込)
アップグレード 500クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	1,400,000円 (消費税込)
アップグレード 1000クライアントアクセスライセンス DeskNavi用	2,200,000円 (消費税込)

※Microsoft、Windows、Windows Server、Excel、PowerPointおよび、Microsoft Edge は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ※Google Chromeは、Google LLCの商標です。 ※iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、Safari は、Apple Inc.の商標です。 ※iPhoneの商標は、アイホン株式会社からライセンスにもとづき使用されています。 ※iOS は、米国およびその他の国における商標またはシスコの登録商標であり、ライセンスのもとに使用されます。 ※Adobe PDF、および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 ※Intel、Pentium、Xeon、Core 2 Duo は、アメリカ合衆国およびほかの国におけるIntel Corporationの商標です。 ※Tomcat は The Apache Software Foundation の商標です。 SkyPDF は株式会社スカイコム (SKYCOM Corporation) の商標または登録商標です。 ARCServe は、CA, Inc. およびその子会社の登録商標です。 その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。 ●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。 ●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。 ●弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。 この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。

【動作環境・Ridoc Smart Navigator V2 サーバー】

CPU	必須 Pentium® (2Core 2.7GHz)以上 推奨 Intel® Xeon® (4Core 3.1GHz)以上
メインメモリ	必須2GB以上 推奨8GB以上
ハードディスク	インストール先に必要な最小容量 (プログラム領域) : 1GB 以上
OS	Windows Server™ Standard/2016 Standard/Windows Server™ 2019、2021 Windows® 11 Home、Pro*
ネットワークプロトコル	TCP/IP
ネットワーク環境	●HTTPまたはHTTPSでの通信が可能であること ●サーバーコンピュータのIPアドレスは固定にすること (DHCPには対応していません) ●DNSやHOSTSなどによる名前解決のための設定をしておくこと ●サーバーコンピュータ名による大文字のA~Z、小文字のa~z、0~9の数字、ハイフン(-)以外の文字を使用しないこと
通信ポート *6	HTTP用のポート インストール時デフォルト: 8080 (TCP) HTTPS用のポート インストール時デフォルト: 8443 (TCP)
Webサーバー	Tomcat™ 9.0
インストールが必要なアプリケーション *7	Word 2016/Word 2019/Word 2021/Word 2024、PowerPoint® 2016/PowerPoint® 2019/PowerPoint® 2021/PowerPoint® 2024、Excel® 2016/Excel® 2019/Excel® 2021/Excel® 2024、Visio 2016
バックアップソフト	CA ARCserve® Backup r12 以降 (サーバーコンピュータ内のデータバックアップに推奨) Symantec™ Backup Exec 14.1 以降

【動作環境・クライアントコンピュータ】

CPU	利用するオペレーティングシステムの推奨に準拠
メインメモリ	Windows® 11: 推奨 4GB 以上
ハードディスク	必要な容量はオペレーティングシステムの推奨に準拠
OS	Windows® 11 Home、Pro、 Windows Server™ Standard/2016 Standard*/Windows Server™ 2019、2021
ディスプレイ	1,024×768 (XGA)、1,670万色以上を推奨
ネットワークプロトコル	TCP/IP
ブラウザ *10	Google Chrome™、Microsoft Edge® (Chromiumベース)
文書の編集に利用可能なアプリケーション	Word 2016/Word 2019/Word 2021、PowerPoint® 2016/PowerPoint® 2019/PowerPoint® 2021、Excel® 2016/Excel® 2019/Excel® 2021、Visio 2016、Ridoc Smart Director

【動作環境・メールサーバー】

メールサーバー	SMTPに対応したメールサーバー
通信ポート *11	SMTP用のポート デフォルト: 25 (TCP) SMTPS用のポート デフォルト: 465 (TCP)
暗号化方式 *12	SMTPS (SMTP over SSL)、SMTPS (StartTLS)
認証方式 *13	SMTP認証、POP before SMTP

【動作環境・iPad / iPhone】

コンピュータ	第5世代 iPad (2017年3月発売、LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / 第6世代 iPad (2018年3月発売、LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / 第7世代 iPad (2019年9月発売、LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / iPad Air (2/Air 2/Air 3 (LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / iPad mini 2/mini 3/mini 4/mini 5 (LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / 9.7インチ / 10.5インチ / 12.9インチ / 11インチ iPad Pro (LTE+Wi-Fi™ モデルおよびWi-Fi™ モデル) / iPhone 5/5C/5S、iPhone 6/6 Plus、iPhone 6S/6s Plus、iPhone SE、iPhone 7/7 Plus、iPhone 8/8 Plus、iPhone X、iPhone SE2
OS	iOS 10.3/iOS 11/iOS 12.1 ~ 12.4/iOS 13.1/iOS 13.2/iOS 14.1 ~ 14.4/iOS 15.1 ~ 15.3 / iOS 16.1 ~ 16.3/iOS 17.1 ~ 17.3 iPadOS 13.1/iPadOS 13.2 / iPadOS 14.1 ~ 14.4/iPadOS 15.1 ~ 15.3 / iPadOS 16.1 ~ 16.3/iPadOS 17.1 ~ 17.3
Web ブラウザー	Safari ※他のWebブラウザには対応しない

*1 以下の場合は、サブデータを正常に作成できません。対象セクションが未対応の拡張子のファイル/対象セクションがパスワード付きのファイル/開いた時にセキュリティの警告、マクロの警告などの画面が表示されるファイル/ Microsoft® Office でドキュメントの暗号化/「アクセス制御」(IRM)のファイル *2 「文字列」: 数値、日付、メモ、ユーザー採番、5種類のデータ型より最大20項目まで設定可能です。 *3 数値項目は、半角数字、9桁までの整数、マイナス記号を入力します。 *4 日付項目の入力フォーマットは「YYYY/MM/DD」/「YYYY/MM/DD」/「YYYY/M/DD」/「YYYY/M/D」のいずれかになります。(半角で入力) *5 スタンドアロン環境での利用に限り、*6 サーバーおよびコンピュータ間にファイアウォールが存在する場合、使用する通信ポートが使用可能になるよう、ファイアウォール側で設定しておく必要があります。インストール時に指定したポートは、インストール後に変更できませんので、ご注意ください。 *7 登録したアプリケーションファイルに対して、Ridoc Smart Navigator V2の機能を使用するためには、ファイルを作成したアプリケーションをサーバーコンピュータへインストールしておく必要があります。 *8 32bit日本語対応/ 64bit日本語対応。 *9 32bit日本語対応。 *10 ブラウザーの拡大・縮小には対応していません。 *11 通信ポートは、文書管理ツールを使用して変更できます。 *12 Ridoc Smart Navigator V2からのメール送信時、メールサーバーへ接続するときの通信をセキュリティ保護する場合に使用できる暗号化方式です。 *13 Ridoc Smart Navigator V2からのメール送信時、メールサーバーへ接続するとき認証を行う場合に使用できる認証方式です。



●お問い合わせ・ご用命は・・・



株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

https://www.ricoh.co.jp/ridoc_ds/rds/rsn2/